

随意契約結果及び契約の内容

| | |
|-------------------------------------|---|
| 業 務 の 名 称 | 令和元年度 排水ポンプ車状態監視簡易システム検討業務 |
| 業 務 概 要 | 排水ポンプ車状態監視簡易システムの検討 1式 |
| 契 約 担 当 官 等 の 氏 名 所 属 称 並 び 部 所 在 地 | 分任支出負担行為担当官中部技術事務所長 川俣 裕行 名古屋市東区大幸南1丁目1番15号 |
| 契 約 年 月 日 | 令和 元 年 8 月 5 日 |
| 契 約 業 者 名 | (一社) 日本建設機械施工協会 |
| 契 約 業 者 の 住 所 | 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館内 |
| 契 約 金 額 | 20,185,000 円 (税込み) |
| 予 定 価 格 | 20,559,000 円 (税込み) |
| 随意契約によることとした理由 | <p style="text-align: center;">＜簡易公募型プロポーザル方式（拡大）＞</p> <p>本業務は、災害現場で排水作業に従事する作業員の安全性向上のため、遠方かつ安全な場所から排水ポンプ車の運転状態を監視できる様に開発されたシステム（以下、「D S システム」と言う。）において、監視項目・機能・通信方法等の精査を行い、適応可能技術（D S システムの改良案を含む。）の抽出及び比較検討を実施し、コスト縮減を目的とした簡易システムの開発を行うものである。</p> <p>上記業者は企画提案書の提出があった唯一の者であり、企業及び配置予定管理技術者の実績・信頼度、業務の実績方針、実施体制、特定テーマに対する提案、ヒアリング結果について、総合的に評価を行った結果、求める業務内容等に合致し優れていることから、特定したものである。</p> <p style="text-align: center;">適用法令：会計法第29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第3号</p> |
| 業 務 場 所 | |
| 業 種 区 分 | 土木関係建設コンサルタント業務 |
| 履 行 期 間 (自) | 令和 元 年 8 月 6 日 |
| 履 行 期 間 (至) | 令和 2 年 2 月 2 8 日 |
| 備 考 | |

